

2025年10月22日

輸送動向について（2025年度上半期）

1. 輸送概況

米国の通商政策を巡る日米交渉は、一定の合意に至ったものの、中東情勢の混乱に伴う原油価格高騰や消費者物価の上昇もあり、個人消費は伸び悩んだ。なお、当社においては、エコ関連物資や積合せ貨物を中心として堅調に推移したことにより、輸送実績合計では、前年を上回った。

コンテナは、引き続きエコ関連物資が、中央新幹線建設工事に伴う発生土の運搬により前年を上回ったほか、積合せ貨物は、前年と比べて輸送障害が少なかったことや将来的なドライバー不足を見越した鉄道シフトにより増送となった。また、自動車部品は、一部顧客における増送により前年を上回った。コンテナ全体では前年比 107.5%となった。

車扱は、石油が、昨年外出機会の増加に伴う燃料需要が大きかった影響によりガソリンが減送となったほか、亜鉛が輸送終了となった影響を受け、車扱全体では前年比 96.6%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 104.2%となった。

2. 輸送実績

種別 扱別	上半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	9,439	8,778	107.5%
車 扱	3,647	3,777	96.6%
合 計	13,086	12,556	104.2%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品・青果物	661	628	33	105.4%
	化 学 工 業 品	764	762	2	100.3%
	化 学 薬 品	528	520	7	101.4%
	食 料 工 業 品	1,580	1,555	24	101.6%
	紙 ・ パ ル プ	1,008	999	8	100.9%
	他 工 業 品	608	565	43	107.7%
	積 合 せ 貨 物	1,588	1,530	57	103.8%
	自 動 車 部 品	395	342	52	115.4%
	家電・情報機器	177	185	-8	95.6%
	エコ関連物資	492	184	307	267.0%
	そ の 他	1,633	1,503	130	108.6%
車 扱	コンテナ計	9,439	8,778	660	107.5%
	石 油	2,520	2,583	-62	97.6%
	セメント・石灰石	632	646	-14	97.8%
	車 両	361	361	0	100.1%
	そ の 他	132	185	-52	71.5%
車 扱 計		3,647	3,777	-129	96.6%
合 計		13,086	12,556	530	104.2%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)